

# 京都大学総合生存学館 レジリエント社会創造研究会



京都大学  
KYOTO UNIVERSITY

主催：京都大学総合生存学館レジリエント社会創造研究会

本研究会は、「人間・社会・自然とレジリエンス（※）の関係性を重視し、レジリエントな人を育て、レジリエントなコミュニティ・組織の仕組みづくりを行い、自然のレジリエンスを守ることを通して、レジリエント社会を創る方法を協働で検討する」ことを目的として、2018年に発足しました。異なる角度から人間・社会・自然の繋がりやレジリエンスの関係性に焦点を当てた研究会をシリーズで開催し、レジリエント社会を創る方法について協働による知を創出していく予定です。その結果を体系化し、SDGs 実施、および京都大学 UNESCO（ユネスコ）チェアの取り組みに活かすことを目指します。

<https://www.gsais.kyoto-u.ac.jp/research#09>

※ここでは「レジリエンス」を広義に捉え、「大きな変化や逆境にあってもしなやかに発展し続ける力」を起点として研究会を進めます。

## 第7回レジリエント社会創造研究会・ミニワークショップ 「コロナ時代のレジリエンスとは」 ～対話～

日時： 2020年6月12日（金）16:00～17:30

配信方法： Zoom（予定）

定員： 20名を定員とさせていただきます。先着順。

今のコロナの逆境の中にある私達は、これからどういう方向に向かっていくのか、この大きなテーマに対して、「レジリエンス」の視点から、対話を奏でていきます。藤田裕之氏（レジリエント・シティ京都市統括監）をお招きして、京都大学総合生存学館教員・学生と共に、語り合います。特に今回は、幅広い層の「学生」の方へのメッセージを伝えていくことを目指します。

対象： 本テーマに関心のある、大学院生・大学生・社会人・一般、どなたでも参加できます。

登録方法： 参加希望の方は事前の登録が必要です。登録用アドレス（[kyotouniversity123@gmail.com](mailto:kyotouniversity123@gmail.com)）に、

1：お名前

2：ご所属

を記入の上、メールタイトルに「第7回レジリエント社会創造研究会申し込み」としてお送りください。

後日、オンライン参加に必要な情報をお送りします。2020年6月10日までに申し込みください。

協力：レジリエンスイニシアティブ